

特集にあたって

平成 26 年 6 月に、学校図書館法の一部を改正する法律が公布され、学校図書館への学校司書の配置が法律上、初めて位置づけられました。学齢期の子どもたちが一日のうちの長い時間を過ごす学校に、子どもと子どもの本を結ぶ人が居ることは、子どもの読書環境を整える上で大きな助けとなることでしょう。今後、ますます公立図書館と学校との連携を進めていく必要があると考えられますが、今号では、連携の中でもとりわけ資料提供に焦点を当てて特集しました。子どもたちの身近なところにいつも本がある環境を作り出していくために、どうすればいいのか考えるきっかけになれば幸いです。

巻頭には、和歌山大学附属図書館学術情報課 課長補佐であり、元熊取町立図書館長の藤井亜希子様
に執筆をお願いしました。快くお受けいただきましたこと、この場を借りてお礼を申し上げます。

目次

- ・特集にあたって・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1p.
- ・学校への資料提供
和歌山大学附属図書館学術情報課 課長補佐（元熊取町立図書館長）藤井亜希子・・・ 2p.
- ・大阪府域 学校への資料貸出についての実態調査報告・・・・・・・・・・・・・・・・ 5p.
- ・特別貸出用図書セットの資料選定等について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11p.
- ・多言語によるおはなし会「いろんな国の言葉のおはなし会」について・・・・ 13p.
- ・国際児童文学館イベント紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18p.
- ・平成 27 年 1 月～12 月 児童サービス関係活動記録・・・・・・・・・・・・・・・・ 22p.
- ・おはなし会プログラム ～その 5～・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 25p.